



クイックマニュアルをよくお読みになって、使用ください。



- 注意① なるべく平らな場所でご使用ください。
- 注意② 発電機や機器の上に物を載せないでください。
- 注意③ 雨の際は、防雨カバーなどを装着し、軒下でご利用ください。
- 注意④ 稼働中に移動させないでください。
- 注意⑤ 使用後は連結ホースを外して保管してください。
- 注意⑥ 発電機の排気口の向きに物が無いよう設置してください。

■JPG製品についてのお問い合わせ・ご相談は、下記の製造元までお気軽にご相談ください。

製造元

株式会社ジェーピージェネレーターズ

〒203-0043 東京都東久留米市下里3-11-9

TEL 042-471-1692

FAX 042-471-1978

受付時間 平日9時~18時

(土日・祝日、弊社所定の休日等を除く)

JPG製品に関してお問い合わせ頂く際は、
お客様へ正確かつ迅速にご対応させて頂くために、
あらかじめ、下記の事項をご確認の上、ご相談ください。

- (1)製品名
- (2)ご購入年月日
- (3)販売店名
- (4)フレーム号機 ※カート内側に刻印があります。

使用方法① ～始動前準備～

② 供給タンクを入れ、ベルトで固定します。

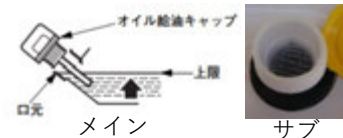
タンクを入れる際は、後ろを底上げバーに載せ前をせき止めバーに当てて置いてください。

せき止めバー
底上げバー

③ 供給タンクの排気バルブを緩めます。

事前に19.5Lタンクのガソリンと発電機内のエンジンオイルを入れておきましょう。

メイン→擦り切れまで(530ml)
サブ→内部メッシュまで(600ml)



④ 燃料連結ホース1.2のハンドポンプ用エンドバルブを外し、それぞれ供給タンクに接続します。



⑤ ステンレスメッシュホースを発電機と接続します。

① 供給タンク2個、長時間システム、発電機本体を使用場所へ水平になるように設置し、キャスターを固定する。
(長時間システムの水平器で水平を確認することができます。)

※発電機内のエンジンオイル吸入口は、反対側のオイルメンテナンスカバー内にあります。

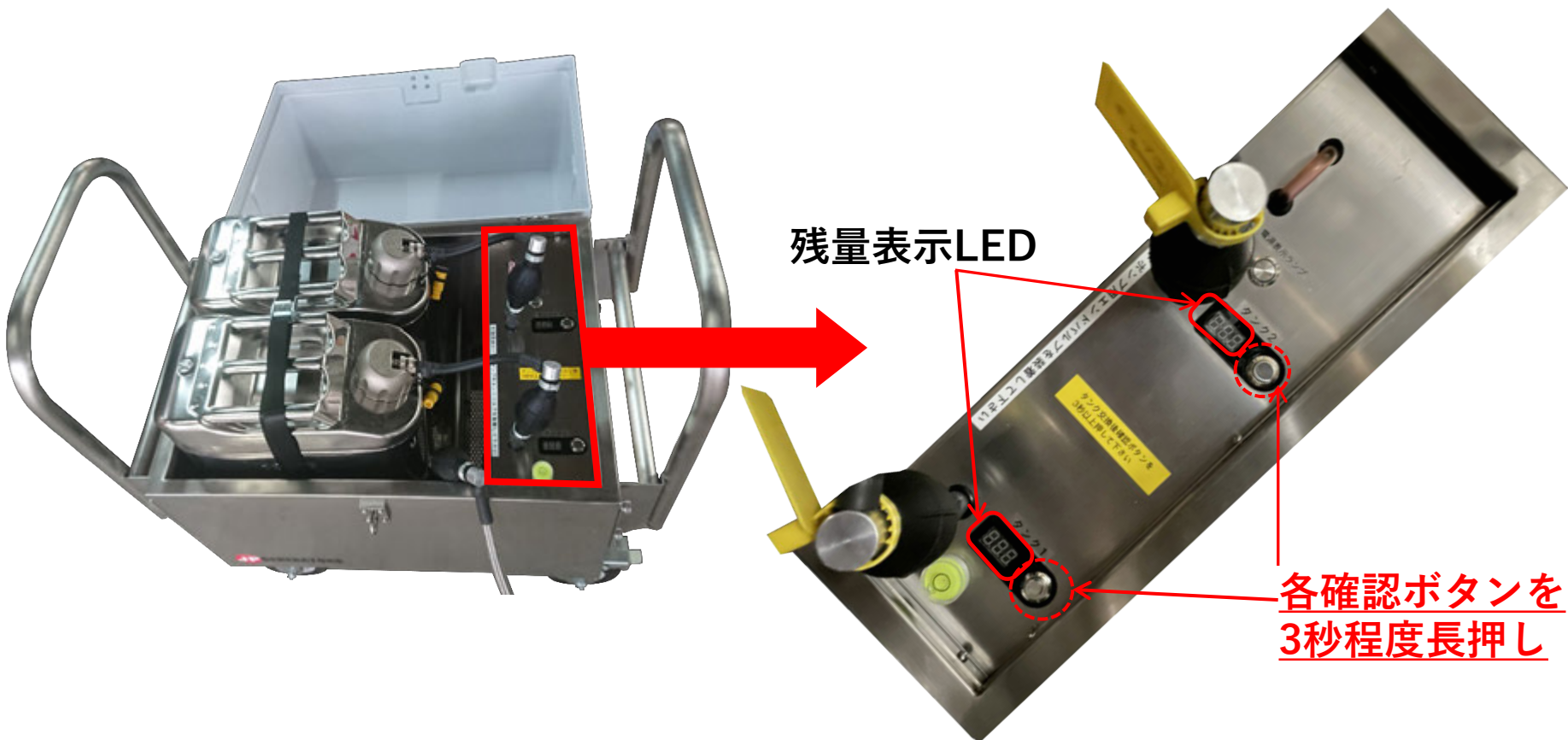
使用方法② ～始動方法1～



使用方法③ ～始動方法2～

⑥ 発電機と長時間連続運転システムが繋がると、長時間連続運転システムに電源が入り、運転を開始します。供給タンクの残量表示LEDが、『888』としばらく点滅→『ピー』と音が鳴る→『19.5』と点滅します。

⑦ 『19.5』と点滅を確認したら、各確認ボタンを3秒程度長押しします。供給タンクの残量表示LEDが、タンク1→『18.9』 タンク2→『19.5』と表示されれば、完了です。



使用方法④ ～使用中のタンク交換～

長時間連続運転システムは、タンク1から供給開始します。
タンク1が空になると、内蔵されている自動切換えリレーが起動し、
タンク2へ自動で切り替わります。

空になったタンク1は、新たに燃料満タンのタンクと交換することで
タンク2が空になっても、またタンク1へ自動で切り替わる為、
発電機の運転は止まることはありません。

注意：タンクへの給油は、
空になってから
給油してください。

①空になったタンク1を取り外し、
新たに**燃料満タン**のタンクをセット、
固定ベルトで固定します。

②供給タンクの
排気バルブを緩めます。

③燃料連結ホース1をそれぞれ
供給タンクに接続します。

④**確認ボタン**を
3秒程度長押しします。

※タンク2を交換する場合も同様の手順となります。

使用方法⑤ ～エンジンオイルの補充方法～

長時間連続運転システムは、エンジンオイルも発電機を止めずに補充することが可能です。エンジンオイルメインタンク（発電機内部のタンク）の容量が規定数を下回ると、自動的にエンジンオイルサブタンク（発電機上部のタンク）から供給される仕組みとなっております。そのため、エンジンオイルサブタンクにオイルを足すことで、補充が出来ます。



エンジンオイルサブタンク給油口



上限：内部メッシュまで
(600ml)



推奨エンジンオイル
JPG ZEROをご使用ください。
(API分類 SL級 SAE10W-30)

使用方法⑥ ～停止・片付け方～

停止方法は、発電機を停止するのみです。
インテリジェントタンクシステムは、発電機より電源を供給しているため、発電機を停止させると自動で停止します。



④燃料連結ホースを外し、
ハンドポンプ用エンドバルブをします。

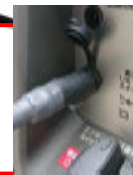
③ステンレスメッシュホースを
外し、キャップをします。



⑤燃料連結ホースは、制御部の上に置く
ようにしてください。



②電源ケーブルを外し、
ぐるぐる巻いて長時間
連続運転システム内にしまします。



①発電機のエンジンスイッチを
“停止”へ回します。



※一度停止しそのままの状態再起動する場合、必ず電源ケーブルを抜いてから
発電機を始動し、再度電源ケーブルを挿し直してください。

使用方法⑦ ～燃料の戻し方～

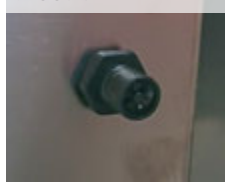
停止後、長時間連続運転システム内には燃料が残っていますが、残った燃料は、タンクへ戻すことができます。

- ①タンク1またはタンク2の排気バルブを取り外します。
- ②燃料戻し用プラグを取付けます。
- ③ステンレスメッシュホースの先を、燃料戻し用プラグに差し込みます。
- ④発電機用ハンドポンプを制御タンクが空になるまで押します。
- ⑤燃料戻し用プラグを外し、排気バルブを取付けます。
- ⑥燃料戻し用プラグを指定の位置へ戻してください。

制御タンク



燃料戻し用プラグ



制御タンク・燃料戻し用プラグはカートの内側にあります。

